

今年の 2025 年県民大会は小雨が降る肌寒い中でしたが、2 日目が終日の雨予報ということで、大会本部からレギュレーションの変更を当日の監督会議で伝えられるという異例の開催になりました。1 ゲームスオール（1-1）からの 6 ゲーム先取（実質 5 ゲーム先取）ノーアドという試合形式で、より出だしの数ゲームが重要な試合になりました。

試合に出場した選手の皆さんは天候不良やレギュレーション変更の中、持てる力を十分発揮し、ベスト 8 に入った野田市にあと一歩という惜敗でした。

一回戦の野田市戦 2 勝 3 敗

	我孫子市		野田市
ベテラン男子 2 部 D	守本・大田	6-5	渡辺・佐久間
ベテラン女子 1 部 D	久松・浅井	6-3	市川・平賀
ベテラン男子 1 部 D	吉川・岡田	4-6	小澤・柴田
一般女子 D	並木・中嶋	1-6	廣吉・安川
一般男子 D	林・島井	4-6	加藤・山中

勝った試合も負けた試合も激戦でお互いに素晴らしいラリー、良いショットの応酬が繰り返される好ゲームでした。特に最後の一般男子ダブルスは、他のコートが一回戦終了している中で、両市の選手以外にも他市の選手や関係者が固唾をのんで見守る中、我孫子市はワンチームで選手、関係者の声援が響き、お互いに 1 ブレークずつの 4-4、4-5 と一進一退の手に汗握る接戦でした。

このあと、野田市はシードの成田市にも 3-2 で勝ち、ベスト 8 に進出したことを考えると、目標のベスト 8 まで本当にあと僅かの力の差であった大会でした。

試合後に感極まる選手、関係者も多数おり、試合後の全体ミーティングの感想の中で、昨年から取り組んでいるダブルス強化練習に対する感謝の言葉も頂きました。ベテラン 1 部男子の吉川コーチのダブルスの強化ドリルと、ベテラン 2 部男子の守本コーチ、ベテラン 1 部女子の久松コーチの指導のお陰で、練習会に毎回多くの強化指定選手が参加しました。選手同士が多くの時間を共有することで、多少の格上の選手とも対等以上に試合が出来ることを実感できた大会でした。そしてこの悔しい経験は必ずや来年の大会に繋がることと確信しております。来年に期待できる大会でした。